

本郷南幼稚園は子ども達の 「やってみたいな！」があふれる園です

本郷南幼稚園では、幼児期の学びの土台は「遊び」にあると考え、『あそび！ぶ・べ・ぼ！』という完全自由保育の取り組みを行っています。(令和7年度は夏と秋の年に2回)

この期間は、子ども達は自分で遊ぶ場所や時間を決め、「やってみたい！」と思ったことにじっくり取り組みます。

保育者はそばでいねいに見守り、必要な時には一緒に考えたり支援したりしながら、子ども一人一人の「やってみたいな」を支えています。

給食も「ぶべぼ食堂」として、決められた大きな時間の中で「いつ食べるのか」「どのくらい食べられるかな？」を自分で考えます。これは、生活の見通しをもち、自分で決める力を育てる大切な経験です。

「あそび！ぶ・べ・ぼ！」の取り組みを通して、子ども達は

○自分で考える力 **○最後までやってみようとする力** **○友達と一緒に工夫する力**

を遊びの中で自然に身につけていきます。

子ども達の「自己選択」「自己決定」「自己実現」を支えるために、保育者はチームで遊びを支え、一人一人の成長を見守っています。

